

DAC/プリ/パワー アンプ一体型仕様

単体機で今まで評価頂いた性能音質をそのまま継承し一体型としました。

設置法が容易でSUBSYSTEMとして使用するには最適と思います。

DAC入力は従来と同様同軸2, 光2, USB1, HDMI等1迄、これ以外にプリ入力1となります。

回路がfullbalance構成のためオーディオ入出力は全てbalanceとなりますので、unbalance時は変換コネクタを使用しパワー部でunbalance入力として切り替え動作させます。

DAC/プリ/パワー/L/Rの電源は全て独立しており、入出力はGNDを含め全て絶縁処理しています。

機能

共通部 赤外線リモコン対応、3コード選択、OFF機能有り
音量、入力切り替え、ミュート、L/Rbalance、PCM=>DSD等の機能切り替えができます。

電源投入時の状態設定が可能。

S/N,THD性能は単体機とほぼ同じです。

DAC部

AIT開発のFPGAによるジッター抑圧(AFPC)採用
DACチップはES9018K2Mを独立使用ですが、
高性能spot regulatorを多数使用していますので高音質です。
PCM=>DSDrealtime変換をDSD128/256/512に追加してDSD1024を搭載
DAC出力(固定音量)ありますのでDACのみとしても使用可能です。

プリ部

外部オーディオ入力可能(標準装備)ですのでプリメインアンプとしても使用可能です。

音量調節は音質劣化のない16bit乗算型DACを使用
(DACチップ内蔵ATTは通常音量で音質劣化があると共に外部入力対応が困難)

パワー部

AITパワーと同様エミッタ抵抗無しで可変biasに依るclassA動作のBTL接続
進化したremote sensing型regulator搭載
オプションで4線式ヘッドフォンアンプに切り替え使用可能
最大出力は15W程度になります。

筐体

DAC/プリ/パワーと同じW=430、D=320、H=70です。

消費電力は最大出力時 約50Wとなります。

頒布価格 標準仕様AIT組込サービス付きで(同軸、光、USB COMBO384付き)で¥332,800となりますが、
詳しくは問い合わせ下さい。
またDAC等既購入者様には別途御回答します。